

目地プロテクトシール 施工手順

① ~ ⑥ 準備工

⑦ ~ ⑮ 本施工



① 施工前



④ ヒビ割れモルタル補修

ヒビ割れ箇所より雑草が出てくる事がありますので、モルタル等により補修を行います。



⑦ プライマー塗布面の清掃

水分・砂・ホコリ等を完全に除去します。(除去が不完全ですとプライマーの性能が低下します)



⑩ 専用プライマー完了



⑬ 小型トーチにて仕上げ

最後にコテ等で端部が確実に接着されているか確認し、されていない箇所は小型トーチ等で仕上げます。



② 除草・抜根

イネ科などの強雑草が生えている場合は、抜根を行います。



⑤ 目地穴補修完成

確実に硬化するまで専用プライマーは塗布しない。



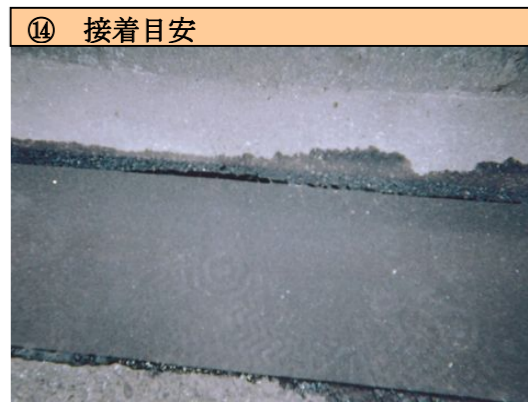
⑧ 専用プライマー塗布

厚塗り・薄塗りに注意し、均一に専用プライマーを塗布します。



⑪ 目地シール貼り付け面の清掃

水分・砂・ホコリ等を完全に除去します。(除去が不完全ですと目地シールの性能が低下します)



⑭ 接着目安

下層の改質アスファルトが溶けて端部から少しはみ出る程が目安です。



③ 目地穴モルタル充填

除草・抜根後の目地穴を、モルタル等で充填します。
イネ科などの強雑草が無く、抜根後の目地穴幅が2cm以内の場合は、現場の判断により充填をしなくても可。



⑥ マスキングテープ貼り

専用プライマーが、目地シールからはみ出ないように、塗布幅に合わせてテープを貼ります。



⑨ マスキングテープ剥がし

専用プライマーが、乾いてから剥がします。



⑫ 目地シール貼り付け (トーチ使用)

トーチにて均一に炙りながら接着します。(貼り直しは目地シールの性能が低下します)
※トーチを使用しますので火気には御注意ください



⑮ 施工完了